

故・小泉秀雄先生の野帳 (5)

横内 文人*

The field books of the late Mr. Hideo Koidzumi (5)

Fumito Yokouchi

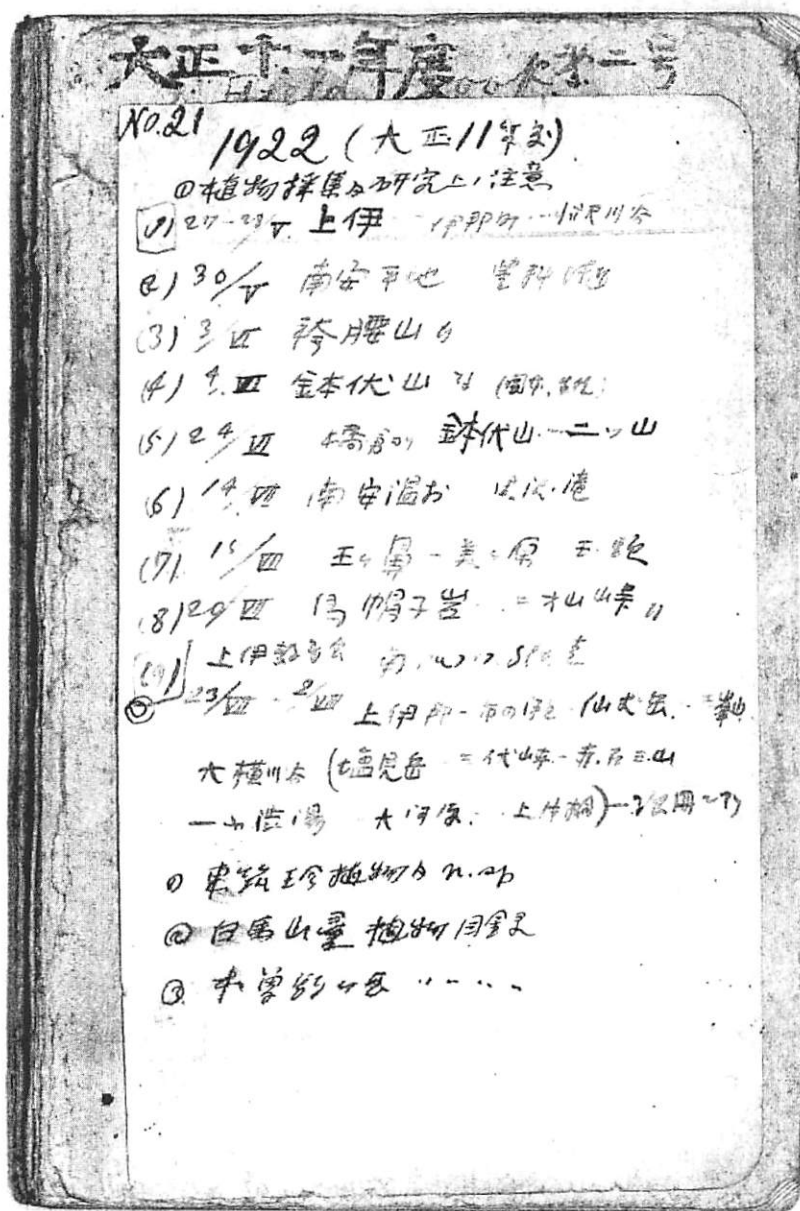


図1 野帳の表紙

No. 21 1922 (大正 11 年度)

欄外に北安郡視学 清水政吉、

南安" " " 渡辺担平

八ヶ岳行…7月17→21日

赤石山脈縦走 7月23日→8月1日

22日発…伊那泊

23日…市ノ瀬泊

24日…仙丈岳泊

25日…三峯川上流、大横川上の鞍部

26日…白峯間ノ岳

27日…北荒川岳又は北方の鞍部

* 横内文人 〒399-7402 松本市会田110

28 日…本谷山又は荒川（塩見）岳
 (29 日…鹿塩…下る人)
 29 日…小河内岳
 30 日…南荒川岳
 31 日…大河原泊（赤石岳を経て下る）

(I) 5 月 28 日 (27 日は講演)

○ 伊那町西部小沢川流域を採集す。

1. 植物名を記載するには和名…片仮名、科名は平仮名を用うべし。例えばサクラ…ばら科、

次の科名は平仮名を使用するも可なり。

唇形科…しそ科、

繖形科…せり科、

十字（花）科…なたね科、

禾本科…いね科、

松柏科…まつ科。

2. 植物を採集するときは、草本は根茎葉花又は果実を有するもの、羊歯類は囊推を有するもの、其の他の陰花植物も皆生殖部を有するものに限って採集すべし。然らざるものは標本の価値なく労して効なし。学術的に名称を問う場合も同様なり。花果なきもの、又は中途より折り取るものは責任を以て鑑定することを得ず。木本の場合は花、果実、葉を有する完全なる枝なるを要す。

3. 植物を採集しつつ其の名称を問う場合は次の方法に依るべし。

イ、予め寒冷紗（布片）を長さ 5, 6 寸、巾 4, 5 分に裁ちたるもの（一端を 2 寸位まで 2 分し置くこと）数十、又は数百を作り、番号を付し置くこと。

ロ、以上の布片を植物を採りて着け、その番号を手帳に記入し、その聞きし名称を記入すること。

ハ、以上、一時的の場合は紙片にて代用するも可なりといえども永久的に使用するには布片を用うべし。

4. 採集せし植物は、その日の中に始末すべし。決して翌日に延ばすこと勿れ。

山岳スケッチ 2p. 省略。

(I) 上伊 27 ~ 28 / V 伊那町小沢川谷

伊那町小学校付近より小沢川の流域を採集す。オノマンネングサ、ヒメレンゲ、トボシガラ、サワアジサイ（ヤマアジサイ）、ドジョウツナギ、タニスゲ、トリアシショウマ、ミノボロスゲ、フジウツギ、ナガハグサ、タデノウミコンロンソウ、イボタ、ニガナ、ジシバリ、タカサゴソウ、コウゾリナ。

◎ 原村ハツ手の植木商 ニカイネギ 欧州アルプスにありと。横岳にあり。雪□□□□□□の上にあ

る。右に残雪ありしと。

タンボポ、コオニタビラコ、オニタビラコ、タビラコ、キツネアザミ、ヒレアザミ、ハケ岳 ヒメセンブリ、ヒナリンドウ、オノエヒョウタンボク（ツシマヒョウタンボク）

山岳スケッチ 3p. 省略。

スイカズラ、キンギンボク、コバノトネリコ、ニシキウツギ、ウツギ、クルマバソウ、クルマムグラ、ヤエムグラ、ヨツバムグラ、（シデシャジン）、コナスビ、レンプクソウ、オオバコ、（タヌキモ）、サギゴケ、タチイヌノフグリ、イヌノフグリ、サワフタギ、ヌマトラノオ、レンゲツツジ、ヤマツツジ、ベニイチヤクソウ、ウメガサソウ、セリ、ダケゼリ、ノダケ、ヤブジラミ、ウマノミツバ、ウコギ、アリノトウグサ、（ウリノキ）、アキグミ？、キフジ、スミレ、コスミレ、アカネスミレ、ツボスミレ、ヒナスミレの一形、エゾノタチツボスミレ、アオイスマレ、リンドウ、（カラスノゴマ）、ノブドウ、クロウメモドキ、アワブキ、トチノキ、ヤマモミジ、（イタヤ）、ウリカエデ、サワシバカエデ、ニシキギ、コマユミ、ツリバナ、ソヨゴ、ヤマウルシ、ヌルデ、ドクウツギ、イヌツゲ、タチフウロ、フウロソウ、ナツトウダイ、ヒメハギ、コクサギ、カタバミ、ミヤコグサ、クサネム、（クララ）、スズメノエンドウ、クサフジ、フタバハギ、エビラフジ、ハリエンジュ、ヘビイチゴ、ヒメヘビイチゴ、キンミズヒキ、ケヤマザクラ、イヌザクラ？、カマツカ、ノイバラ、テリハノイバラ、カワラサイコ、（チャルメルソウ）、ネコノメソウ、ウツギ、ノチドメ、チドメグサ、ヒメレンゲ、オノマンネングサ、ベンケイソウ、キリンソウ、ナズナ、イヌナズナ、スカシタゴボウ、イヌガラシ、タネツケバナ、タデノウミコンロンソウ、タケニグサ、クサノオウ、ヤマキケマン、クロモジ、ダンコウバイ、メギ、イカリソウ、アケビ、キンボウゲ、キツネノボタン、カラマツソウ、ボタンヅル、ニリンソウ、バイカモ、ミミナグサ、ノミノツヅリ、ツメクサ、ギシギシ、カナビキソウ、カラムシ、アカソ、ヤブマオウ、アキニレ、ケヤキ、ヤシャブシ、クマシデ、ハンノキ、クルマミ、ネコヤナギ、イヌコリヤナギ、カワヤナギ、ヤマナラシ、ヒトリシズカ、フタリシズカ、アヤメ、ヤマノイモ、トコロ、コウモリカズラ、アオツヅラフジ、ヤイトバナ（ヘクソカズラ）、チゴユリ、ナルコユリ、アマドコロ、ギボウシ、ミズギボウシ、ヌカボシソウ、スズメノヒエ、ヤマスズメノヒエ、テンナンショウ、ヘビノタツ□□、ヌカボ、ヤマヌカボ、トボシガラ、カモジグサ、イトカモジグサ（ナギナタガヤ）、タ

チイチゴツナギ、ナガハグサ、ドジョウツナギ、スズメノカタビラ、コアワガエリ、シバ、（トダシバ）、シバスゲ、ショウジョウスゲ、ナルコスゲ、（ヤマナルコ）、アゼナルコ、ハリスゲ、（ヤブスゲ）、（ヒカゲスゲ）、イトスゲ、ナンブスゲ、ホンモンジスゲ、タガネソウ。

（Ⅱ） 5月30日（火）南安曇平地採集

豊科より シラゲガヤ、ヤイラスゲ、ハルガヤ、△カワタデ、ヤナギタデ。

（Ⅲ） 大正11年6月3日 袴腰行 同行者 犬塚時次郎、宮地数千木

湯ノ原より上る。ツクバネウツギ、ナルコユリ、コメガヤ、コバノガマズミ、ガマズミ、クリノキ、ナミキソウ、ホタルカズラ、ノウルシ、ジュウニヒトエ、ウツボグサ、ヤマハタザオ、ナツトウダイ、カイジンドウ、カラコギカエデ、

上る。キヌタソウ、チクセツニンジン、タデスミレ、アツモリソウ、スズラン、クルマバツクバネソウ、キジカクシ、オトコヨウゾメ、クリンユキフデ、キリンソウ、ヤグルマソウ、ウグイスカグラ、ヤマシャクヤク。

（Ⅳ） 大正11年6月4日 鉢伏山登山 生徒署30名、岡本盛氏同行

（1） 牛伏寺山門より同寺境内 ナンキンナナカマド、サイカチバラ、ヤマスズメノヒエ、エビガライチゴ、

牛伏寺裏より山を登る。ワニグチソウ、アワブキ、マルバサンキライ、アケビ、オオヤマフスマ、ミツバウツギ、コナラ、ホオノキ、イカリソウ、キジカクシ、ゲンジスミレ、ヒナスミレ、ミヤマナルコユリ、サイコクバラ、ツノハシバミ、ジシバリ、クロウメモドキ、タニゼリ、イボタ、クマヤナギ、ウコギ、エゾノタチヤナギ、クララ、イブキボウフウ、ツルウメモドキ、ウグイスカグラ、ヤマツツジ、キハギ、ヒョウタンボク、ヤマナラシ、カマツカ、センボンヤリ、シナノキ、コメガヤ、ムラサキシキブ、レンゲツツジ、カワラマツバ、ハナйкаダ、ダンコウバイ、シラカンバ、マユミ、ヤマブキ、モミジドコロ、トラノオ、イタドリ、キンポウゲ、オキナグサ、イヌコリヤナギ、オオバヤナギ、ヤマブドウ、カラマツソウ、ヌカボシソウ、ササスゲ、ミヤマエンレイソウ、イブキスミレ、ヤマスズメノヒエ、アスヒカズラ、メンマ、チゴユリ、カタクリ、コオニユリ、オトコヨウゾメ、アマドコロ、メイゲツカエデ、ヤマウルシ、コバノトネリコ、カナビキソウ、ハンゴンソウ、ミヤマエンレイソウ、クリンユキフデ、クガ

イソウ、ツルニンジン、フタバアオイ、モミジスグリ、ニシキウツギ、ニガイチゴ、ルイヨウショウマ、ヒメハギ、アオチドリ、ミヤマシシウド、ヤナギラン、メギ、ミズナラ、フタバハギ、ミヤコザサ、サナギイチゴ、クルマバツクバネソウ、モミジハグマ、ヤマハハコ、オトギリソウ、マツムシソウ、タカラコウ？、ヤマドリゼンマイ、キジムシロ、カンボク、スズランの大群落、スギナ、スミレ、フデリンドウ、キジムシロ、

前鉢伏山 キジムシロ、ミヤコザサ、フデリンドウ、コケモモ、アツモリソウ、シロバナクリンソウ、ヒメスゲ、スミレ、ズミ、ショウジョウスゲ、エンレイソウ、ショウジョウバカマ、タカネザクラ、ミヤマヤナギ、ミネカエデ、シラタマノキ、ヒカゲノカズラ、ヒメイチゲ、マンネンズギ、ヤハズハハコ、ツルキンバイ、サビバナナカマド、ナナカマド、ウシノケグサ、サクラスミレ、ニリンソウ、

崖の湯に下る。サクラスミレの大群落あり、ジンヨウイチヤクソウ、アマナ。

山岳スケッチ 8p. 略。

（Ⅴ） 大正11年6月24日（土） 橋倉（入山辺村）より鉢伏山に登る。

午前8時 橋倉発。アケビ、サクラスミレ、ヤマハタザオ、ノイバラ、ヌルデ、カジノキ、オニグルマ、クリ、トコロ、フタバハギ、ノカンゾウ、アカネ、イタチササゲ、アキカラマツ、カタバミ、ミミナグサ、アヤメ、スイカズラ、ウツボグサ、ノブドウ、ナワシロイチゴ、キリンソウ、ゲンノショウコ、ギボウシ、ツタ、クマヤナギ、スズメノチャヒキ、キツネガヤ、クロツバラ、ナガハグサ、△シロカモジグサ、カモジグサ、モミジドコロ、コメガヤ、ニガナ、キンポウゲ、ヌスビトハギ、ヤマノイモ、イタドリ、ツユクサ、ホタルブクロ、カワラマツバ、ムシャリンドウ、ホトトギス、カニツリグサ、キバナオダマキ、トボシガラ、ウマノミツバ、ノコギリソウ、リュウノウギク、マスクサ、キツリフネ、ヤマブドウ、タチイチゴツナギ、

尾根に登る。オヤマボクチ、ニガナ、シロバナニガナ、ミヤコグサ、ムシャリンドウ、ウツボグサ、アヤメ、タカサゴソウ、

高遠山。ギシギシ、ハシバミ、アズマギク、ムラサキ、ノダケ、コオニユリ、コウリンカ、シラヤマギク、タチフウロ、イブキボウフウ、キハギ、カナビキソウ、カシワ、カイジンドウ、ホクチアザミ、シラカンバ、

宮の入山。シナノキ、タカサゴソウ、ヤマナラシ、

ネズミサシ、タチイチゴツナギ、ウコギ、イヌコリヤナギ、ツルフジバカマ、オトコヨモギ、キンミズヒキ、ダケカンバ、ヤマウルシ、

前鉢伏山。ネバリノギラン、ヤマスズメノヒエ、アヤメ多し、キンボウゲ多し、ズミ、レンゲツツジ、イタドリ、キスゲ、アキカラマツ、ミヤマシシウド、ヤナギラン、ベンケイソウ、オオヤマフスマ、ヤマハハコ、ヤマオダマキ、イブキトラノオ、スズラン、ウスユキソウ、キジムシロ、タカネザクラ、ミヤマザクラ、ヒロハメギ、ベニバナイチヤクソウ、コケモモ、スノキ、シラタマノキ、バッコヤナギ、イワキンバイ、ツリガネニンジン、ヒナスゲ、イタドリ、マンネンズギ、スズラン、ヒメイズイ、ショウジョウバカマ、テガタチドリ、トゲブキ、バイケイソウ、

鉢伏山頂。オドリコソウ、マルバノチョウリョウソウ、クリンソウ、ニリンソウ、ウド、ヤマヨモギ、ツリガネニンジン、イグサ、ヌカボシソウ、ノミノフスマ、タネツケバナ、ナガバヤナギ、ミヤマウラジロイチゴ、ニガイチゴ、チズゴケ、スズラン、ハクサンオミナエシ、ヤマブキショウマ、

二ツ山。ゼンテイカ？、ホソバノキリンソウ、(17祭神の名称一省略)。

(Ⅵ) 大正 11 年 7 月 14 日 南安曇郡温村(黒沢の滝)

テリハノイバラ、クルマバナ、キツネガヤ、黄金樹一米国より、1 年に 10 丈。イヌヨモギ、ヤマハハコ、オサシダ、シュロソウ、ヤブタバコ、オオ□□□、ユウスゲ、サイコクバラ、オオヤマハコベ、スズサイコ、コメススキ、

黒沢の滝。タマアジサイ、サワアジサイ、センジュガンピ、クガイソウ、ミツバ、ウマノアシガタ、オオバコ、ナツユキソウ、ノミノフスマ、アヤメ、ノビネチドリ、イワアカバナ、ダイモンジソウ、ヒメオトギリ、イワデンダ、ケゴンアカバナ、コブナグサ、イタドリ、シロバナニガナ、トウバナ、エゾワサビ、エゾイラクサ、メタカラコウ、クリンユキフデ、ミヤマオトギリ、ウラジロアザミ(ノリクラアザミ)、オオバセンキュウ、ミヤマトウバナ、ダイコンソウ、ヤグルマソウ、クリンユキフデ、イタドリ、ソバナ、ヤマナルコスゲ、トリアシショウマ、アカネ、イワカガミ、

波多官林は樹木切り、開墾中。所々にコケモモの生ずる所あり。感化院の側に多くありと、また小倉官林の中にもありし。コメススキは波多小学校(官林中にあり)の側に群棲地あり、また黒沢に沿い黒沢の滝に至る間に於いて赤松中に所々にこれを見

る。また黒沢の直ぐ前の岩石側に付着せり。以上のことから□から高山頂または寒帯地域に分布するものにして平地にあるべきものにあらず。現今、九州地方の高山(久重山、祖母岳、または屋久島頂)登ってあるもブナ帯中にあるものにして、八百メートルの高さ即ちブナ帯中にあるものは全くなる価値あるものなるべし。コメススキ、コケモモ、ウシノケグサ、オオウシノケグサ、イブキジャコウソウ、イワカガミ、オオダイコンソウ、ミズバショウ、ザゼンソウ、ミツガシワ。

(Ⅶ) 大正 11 年 7 月 14 日 王ヶ鼻、美ヶ原、王ノ頭

入山辺奥、道の分岐点より。タマアジサイ、ケヤキ、コクサギ、クリ、ウコギ、ブナ、クズ、ダンコウバイ、アブラチャン、ゲンノショウコ、ジシバリ、ミミナグサ、ヤブジラミ、クルマバナ、ミズ、ハンノキ、カモジグサ、○シロカモジグサ、キリンソウ、オオダイコンソウ、カワラサイコ、ノブドウ、アカソ、ウツギ、ヌルデ、アキノウナギツカミ、ガガイモ、ヘクソカズラ、ナワシロイチゴ、クマイチゴ？、キヌタソウ、チダケサシ、カヤノキ、シデシャジン、

○蝶類水辺に多し。オツネンチョウ、ミヤマオツネンチョウ、ジャノメチョウ。

ヤブカンソウ、オニグルミ、チャンパギク、ツリフネソウ、カンボク、クマヤナギ、カワヤナギ、キスゲ、ムラサキシキブ、ガマズミ、ウチワドコロ、ツノハシバミ、ハシバミ、ヤマシバカエデ、サワシバ、クマシデ、ヤマオダマキ、シオデ、ツユクサ、オニグルミ、ウツボグサ、ヤクシソウ、ヤマニガナ、カラコギカエデ、キリンソウ、シャジクソウ、ニガナ、シロバナニガナ、コウリンカ、ヒメアザミ、ナデシコ、クサイチゴ、タチイチゴツナギ、トダシバ、シシウド、ホウチャクソウ、

石切場 小屋。ゲンノショウコ、ヤマブキショウマ、ミヤマザクラ、クサボタン、バイカウツギ、カンボク、アヤメ、ユウガギク、ヤブジラミ、カモジグサ、ズミ、イチゴツナギ、アカソ、ヤマオダマキ、ボタンヅル、ホタルブクロ、オドリコソウ、サナギイチゴ、コウゾリナ、イタドリ、キリンソウ、ハタザオ、カワラマツバ、ノイバラ、タビラコ、タンポポ、オオバコ、ヤマヨモギ、タチイチゴツナギ、タニソバ、アレチノギク、クサノオウ。

○石切場より王ヶ鼻下に至る間。フタバハギ、△登りにかかる。トリアシショウマ、ヤナギラン、クサボタン、アマドコロ、ハクサンフウロ、ヤマオダマキ、カマナシシモツケ、クガイソウ、キリンソウ、

ヒメアザミ、ヤマハハコ、ヤマハタザオ、ノコギリソウ、ツルキジムシロ、バッコヤナギ、ウド、ヨツバヒヨドリ、ハシバミ、タニソバ、イタドリ、ヤマヨモギ、オトコエシ、ハウチワカエデ、シナノキ、ミツバヒヨドリ、ウスユキソウ、ウツボグサ、ウシノケグサ、ササスゲ、ミヤママタタビ、ホタルサイコ、ツノハシバミ、ナワシロイチゴ、ヤマブキショウマ、コウゾリナ、ヘビノネゴザ、ノリノキ、イタヤ、コナラ、イブキボウフウ、ヤマボクチ、ヤマブドウ、タチイチゴツナギ、シラカンバ、アケボノスミレ、ノコギリソウ、シオガマギク、ミヤマワラビ、ベニイタヤ、イワデンダ、ハナイカリ、ハナゴケ、ハナゴケモドキ、ジョウゴゴケ、シロサワゴケ？、コバノミツバツツジ、ノリノキ、ミヤマヌカボ、オオヤマフスマ、コキンバイ、ササスゲ、キリンソウ、ミヤマウラジロイチゴ、スノキ、ミヤマハタザオ、ダケカンバ、ヤマウルシ、ベンケイソウ、ミヤマザクラ、ウリカエデかテツカエデ？、バイカウツギ、フジオトギリ、アカジクイタヤ？、イタヤカエデ、コバノトネリコ、アキグミ、ホタルブクロ、クガイソウ、ハリスゲ、オトギリソウ、ヒメシラスゲ？、ヤマズズメノヒエ、シロバナノヘビイチゴ、キゴケ、ミヤマキンポウゲ、アヤメ、ニワトコ、カワラマツバ、オオカメノキ、サビバナナカマド、タラノキ、ザリコミ、コウゲイスカグラ、スノキ、サツキツツジ、ハクサンオミナエシ、ウスユキソウ、リョウブ、タカネザクラ、サルナシ、ミネカエデ、ホザキカエデ、ダケカンバ、シラカンバ、ニシキウツギ、ミヤマシシウド、ヒメシャジン、コウリンカ、トウヒ、シュロソウ、イワキンバイ、

王ヶ鼻。チシマラッキョウ、タカネニガナ、ミヤマハンノキ、イワカガミ、ミヤマオトギリ、キバナノコマノツメ、リボンゴケ、ヒメシャジン、イワキンバイ、ウスユキソウ、ハクサンフウロ、コメツツジ、ウシノケグサ、ヤマハハコ、ミヤマハンショウヅル、ヤマビコノリ、テガタチドリ、オオヤマフスマ、コケモモ、マツムシソウ、ヤマブキショウマ、マルバノチョウリョウソウ、メイゲツソウ、アヤメ、タカネアオヤギ、ヤマオダマキ、キリンソウ、ホクチアザミ、キオン、トウヒレン、コメツガ、ダケモミ。

山岳スケッチ 1p. 省略。

（Ⅷ） 7月21日 烏帽子岩（三才山峠の）調査

三才山村。シデシャジン、キリンソウ、オオダイコンソウ、ソバナ、イワデンダ、ウチワドコロ、アブラガヤ、オランダガラシ、チダケサシ、キスゲ、コウリンカ、ヨメナ、カワラナデシコ、ワレモコウ、

キツネガヤ、スズメノチャヒキ、

峠にかかる（登る）。ムラサキシキブ、フジキ、クガイソウ、ウチワドコロ、アワブキ、ウリノキ、ヤブレガサ、ノリノキ、キハギ、シラカンバ、ゲンナイフウロ、ナナカマド、イブキヌカボ、カンボク、イボタ、コメガヤ、ヤナギラン、ハンゴンソウ、ヤマニガナ、ミヤマザクラ、センノキ（深裂）、シオガマ、モミジハグマ、

頂上。シュロソウ、シナノシモツケ、ホザキカエデ、コバノトネリコ、エゾスズラン、アオチドリ、ウリカエデ、ミヤママコナ、サビバナナカマド、ミヤマナデシコ、クルマユリありと、イヌヨモギ、イブキジャコウソウ、イカリソウ、ハクサンサイコ、一ヤナギ（イワヤナギ？）、サビバナナカマド、オヤマシモツケ？、ホソバヒメシャジン、ヒメシャジン、ホツツジ、コミツバツツジ、コメツガ、サラサドウダン、ツクバネウツギ、アカマツ、ハギ、キハギ、ミヤマハギ、ミズナラ、地衣類—イワタケ、サルオガセ、シモフリゴケ、チズゴケ、カラクサゴケ。イワキンバイ、ミヤマノキシノブ、ツメレンゲ、ウシノケグサ、イワデンダ、ミヤマハタザオ、コハウチワカエデ、ハクサンサイコ、コオニユリ、ネズミサシ、地衣類—キゴケ、ヒメリボンゴケ、コバノエイランタイ、ハナゴケ、ムラサキハナゴケ。イチヤクソウ、クガイソウ、マユミ、ウマスギゴケ、イワヤナギ、リュウノウギク、アオジクスノキ、カブトゴケ、コバノトネリコ、ヤマウルシ、シナノシモツケ、コウゲイスカグラ、ヒメハナゴケ、トコブシタケ、タカネニガナ、イヌワラビ、タチツボスミレ、キリンソウ、クルマユリ、ツクバネウツギ、コミネカエデ、ノガリヤス、ウスユキソウ、シャジクソウ、コオトギリ、クガイソウ、ヌスビトハギ、ダケカンバ、ミズナラ、タカネザクラ、ウリカエデ、ハウチワカエデ、

三才山峠より武石峠まで。シシウド、ミヤコザサ、ノガリヤス、ウド、ミズナラ、ヌスビトハギ、クガイソウ、ヒヨドリバナ、センジュガンピ、ナデシコ、ハウチワカエデ、オオバコ、ヤマブキ、ヤマヨモギ、ミツバウツギ、ウツギ、バイカウツギ、ツノハシバミ、コミネカエデ、ミツバヒヨドリ、シオガマギク、ホタルサイコ、ホタルブクロ、ミヤママタタビ、ヤマハハコ、ウスユキソウ、ヘビノネゴザ、ワレモコウ、ミヤマザクラ、バッコヤナギ、ウツボグサ、シャジクソウ、オオカメノキ、シラカンバ、ダケカンバ、ミヤマイボタ、イタドリ、ヒメアザミ、サワヒヨドリ、オミナエシ、ニガナ、ギボウシ、マツムシソウ、ヤマナラシ、キリンソウ、ノコギリソウ、ハクサン

フウロ、コウゾリナ、カワラマツバ、ミヤマハギ、
上る。オオヤマフスマ、ヤグルマソウ、キジムシロ、
ギボウシ、ニガイチゴ、ツリガネニンジン、オトコ
ヨモギ、ヤマズメノヒエ、タチコゴメグサ、ヤマ
オダマキ、ツクバネウツギ、ウスユキソウ、トダシ
バ、コオニユリ、

また登る。シロバナニガナ、

武石峯。テガタチドリ、コケモモ、オニツツジ、
ミヤマヤナギ、サビバナナカマド、ダケモミ、ミネ
カエデ、アヤメ、タチイチゴツナギ、キンポウゲ、

上る。タチイチゴツナギ、ハクサンフウロ、シロ
バナハクサンフウロ、ギボウシ、シャジクソウ、コ
ウリンカ、イタドリ、ベンケイソウ、ヤマボウシ、
ウシノケグサ、スズラン、ノガリヤス、マツムシソウ、
ヤマヨモギ、ヤマハハコ、ヒメアザミ、コウゾリナ、
クガイソウ、ヤマオダマキ、バйкаウツギ、トリア
シ、シシウド、バッコヤナギ、ヤマシロギク、テガ
タチドリ、ノコギリソウ、ホタルサイコ、ズミ、コ
メツガ、トウヒ、ダケモミ、ダケカンバ、シラカン
バ、ウスユキソウ、ニガイチゴ、クガイソウ、ウツ
ボグサ、マイヅルソウ、ミヤマヤナギ、ヒメシャジ
ン、イワキンバイ、ウシノケグサ、ハクサンオミナ
エシ、コケモモ、シャジクソウ、ミヤマヤナギ、ホ
タルサイコ、

武石頂。キゴケ、シモフリゴケ、チズゴケ、ハナ
ゴケ、コケモモ、イワキンバイ、ハクサンオミナエシ、
ウシノケグサ、マツムシソウ、ウスユキソウ、シャ
ジクソウ、ヘビノネゴザ、サビバナナカマド、ホタ
ルサイコ、ヒメシャジン、ダケカンバ、ミヤマオト
コヨモギ、ミヤマヌカボ、キオン、

大正 11 年 7 月 21 日 午前 8 時 30 分 歩兵第 50
連隊第 2 中隊健児 中隊長平林大尉外 而二十名之
を踏被す。記念の為之を記す。大絶頂の松を削り書
く。

テガタチドリ、チシマラッキョウ、オオヤマフス
マ、イタドリ、シュロソウ、キリンソウ、ミヤマワ
ラビ、ナナカマド、カワラナデシコ、アキノキリン
ソウ、コウゾリナ、シシウド、ノガリヤス、カワラ
マツバ、ハクサンフウロ、ヒメアザミ、

下る。スイバ、キオン、

沢。イブキトラノオ、メタカラコウ、クガイソウ、
アイヌワサビ、ミゾホオズキ、イグサ、イヌコリヤ
ナギ、ウツボグサ、アカバナ、ゲンナイフウロ、キ
キョウ。

(IX) 大正 11 年 7 月 23 日より 8 月 2 日まで

7 月 23 日 伊那町発 市野瀬まで。

○高遠一市野瀬間。コウモリカズラ、ヒガンザクラ
(高遠公園に多し、付近の産ならん)、シデシャジン、
ヤマブキ、カナムグラ、ヤクシソウ、ウコギ、バイ
カウツギ、アワブキ、キハギ、タケニグサ、ニガイ
チゴ、クズ、コウゾリナ、マツヨイグサ、クリ、ヌ
ルデ、ススキ、コマツナギ、スギナ、ワレモコウ、
ダンコウバイ、ナナカマド、イヌタデ、キツネガヤ、
トラノオ、クサノオウ、ヒメムカシヨモギ、ヤブジ
ラミ、イヌコリヤナギ、カワヤナギ、アキノノゲシ、
イヌゴマ、ツユクサ、キツリフネ、ホソバナガナ、
オトギリソウ、ウツボグサ、タカトウダイ、ヒメジョ
オン、カワラナデシコ、イタドリ、スズサイコ、エ
ノコログサ、一アザミ、アカザ、フキ、ヤマニガナ、
イシミカワ、ママコノシリヌグイ、オオイヌタデ、
トウダイグサ、ナワシロイチゴ、ミチヤナギ、イヌ
シダ、カラムシ、カジノキ、ミヤコグサ、キンポウゲ、
ニガナ、ヤブカンゾウ、オオダイコンソウ、フタバ
ハギ、キンミズヒキ、アカソ、ノダイオウ、ジシバリ、
ムラサキフジ、フシグロ、ヌルデ、アオツツラフジ、
ガマズミ、ウツギ、イヌヨモギ、ヌスビトハギ、フ
ウロソウ、スズメノチャヒキ、ケヤキ、ガンクビソ
ウ、ボタンヅル、ママコナ、マツムシソウ、フジア
ザミ?、ノブドウ、コナラ、トモエソウ、シラカンバ、
カワラサイコ、タマアジサイ、オトコエシ、クルマ
バナ、イヌゴマ、ハコベ、クコ、フジバカマ、ツル
ウメモドキ、ギボウシ、コウヤワラビ、ヤワラシダ、
ミゾソバ、チダケサシ、クサフジ、ヒルガオ、シシ
ウド、ヒメテンツキ、ヤマアザミ、カモジグサ、キ
クイモ、ウド、アキカラマツ、ショリマ、アカツメ
クサ、スズメノカタビラ、ツメクサ、ヌカボ、サギ
ゴケ、カタバミ、エゴマ、ミゾホオズキ、イヌガラ
シ、ワサビ、イヌビユ、ヘビイチゴ、ノチドメ、イ、
コウガイゼキショウ、シロトダシバ、ズミ、ヒノキ、
バッコヤナギ、キジムシロ、アキグミ、ホタルブク
ロ、ネズミサシ、リュウノウギク、

大犬沢橋。イタヤカエデ、トシマガヤ、カワラヨ
モギ、カモガヤ、タンポポ、

溝口区。アシ、ツリフネソウ、ノボロギク、キリ
ンソウ、メヒジワ、ヨシ、ヤワラシダ、カキドオシ、
クヌギ、キツネノボタン、ヤマオダマキ、シデシャ
ジン、ノガリヤス、ミヤマナデシコ、ヒメカリヤス、
フジウツギ、オオカモメヅル、

三峯川橋。キツネノボタン、イケマ、ツリガネニ
ンジン、クマヤナギ、オトコヨモギ、エビガライチゴ、
ケンボナシ、アカマツ、タラノキ、オトコヨウゾメ、
ウコギ、ヤマノイモ、フサザクラ、ノリノキ、シシ

ガシラ、スマレ、タチツボスマレ、ウキクサ、ヤマアワ、

欄外に「横内君」（註：この日が初めて横内斎との出会いかと思われる。）

24日 市野瀬より。メドハギ、ウマノミツバ、キリンソウ、アカソ、ススキ、スズメノチャヒキ、カワラナデシコ、ノイバラ、クズ、オトコヨモギ、チャンバギク、フジ（ムラサキ）、ヤマヨモギ、チダケサシ、ヒレアザミ、ヤクシソウ、シデシャジン、ダイコンソウ、イタドリ、ヤマブキ、トラノオ、ウツギ、ノブドウ、ホタルブクロ、クジャクシダ、フキ、タマアジサイ、ヤマハハコ、シラカンバ、キハギ、トダシバ、アオツヅラフジ、ヌルデ、ニガイチゴ、ツユクサ、ミチヤナギ、キツネノボタン、フジウツギ、

杉島。イヌコリヤナギ、スズメノカタビラ、ヤブカンゾウ、ドジョウツナギ、アカザ、ノダイオウ、ハコベ、オオバコ、コウゾリナ、ヤブジラミ、カナムグラ、ノイバラ、ヌスビトハギ、ヤブレガサ、ズミ、オトコエシ、ウツボグサ、ホタルブクロ、コナラ、アカマツ、イブキボウフウ、ノイバラ、ヤマアザミ、ニガイチゴ、クサボタン、ミヤコグサ、カラマツソウ、ヒルガオ、アオツヅラフジ、ツリガネニンジン、ナワシロイチゴ、サワゼリ、オトコヨモギ、キジムシロ、エビガライチゴ、キリンソウ、クズ、ハタザオ、フウロソウ、アキノノゲシ、ハギ、センノウ、クルマバナ、ノアザミ、ダイコンソウ、カワラアカザ、クマヤナギ、アカソ、イヌコリヤナギ、ヤクシソウ、オニグルミ、イケマ、マンサク、コスミレ、コゴメバナ、ヤマオダマキ、ヒメハギ、キジムシロ、ミツバアケビ、ツノハシバミ、カラムシ、コウゾリナ、オサシダ、ウチワドコロ、アケビ、オトギリソウ、イワデンダ、クリ、トコロ、バイカウツギ、ヌルデ、ヤマイ、ツルウメモドキ、ノブドウ、エビヅル、シオデ、サイコクバラ、シナノキ、カエデ、イタヤ、ミヤマハタザオ、ソバナ、フサザクラ、トリアシ、コウゾ、エビラフジ、シラカンバ、ヤマスズメノヒエ、ノコギリソウ、ハナハタザオ、ヒメアザミ、オミナエシ、コマツナギ、アキノキリンソウ、ヨメナ、マルバサンキライ、キスゲ、オニグルミ、フジアザミ、キキョウ、ハギ、キイチゴ、イタドリ、

桃の木より、二分す。ハナイカリ、ワラビ、チャンバギク、ヤマハンノキ、ママコナ、キンミズヒキ、グンナイフウロ、ヘビノネゴザ、イヌエンジュ、タチフウロ、シロヨメナ、キジカクシ、ニガナ、トダシバ、コゴメウツギ、ギボウシ、コウガイゼキショウ、イヌガンソク、ヤマウルシ、アキグミ、キツネ

アザミ、ササスゲ、ヒヨドリバナ、ナルコユリ、ヤナギラン、シラカンバ林、ヤマドリゼンマイ、イブキボウフウ、シロバナニガナ、キバナノカワラマツバ、チダケサシ、クガイソウ、シオガマギク、ゲンノショウコ、ヒナノウスツボ、ホタルサイコ、ヤマブドウ、ウマノミツバ、リュウノウギク、ウサギシダ、アキノウナギヅル、リンドウ、コオニユリ、ヒメジョオン、トモエソウ、アマドコロ、ミズナラ、ハンゴンソウ、ヤマナラシ、シオデ、ツリフネソウ、オタカラコウ、ヤマボクチ、オトコエシ、タラノキ、スノキ、ニシキウツギ、マツムシソウ、ミツバヒヨドリ、ハウチワカエデ、シラヤマギク、コバノトネリコ、センノキ、イタヤ、アワブキ、マユミ、フタバハギ、エビラフジ、ヤマカモジグサ、フシグロセンノウ、ウド、サワヒヨドリ、センジュガンピ、イラクサ（?）、エゾハタザオ、トチノキ、ニワトコ、カツラ、サワシバカエデ、オオカメノキ、タチイチゴツナギ、トボシガラ、ヤグルマソウ、ヤマニガナ、ミヤマイボタ、アサノハカエデ、ツバメオモト、

昼食（10時半）。ヤシャブシ、ベンケイソウ、ウリハダカエデ、ミヤマワラビ、ミヤマタタビ、タニソバ、ウマノミツバ、バイカウツギ、フシグロ、キツリフネ、サワヒヨドリ、シモツケソウ、ハナウド、ケゴンアカバナ、イワガネゼンマイ、イブキヌカボ、オオセンキュウ、イノデ、オドリコソウ、オトコヨウゾメ、コキンバイ、サワギク、ガンクビソウ、イタヤメイゲツ、ヒメヤシャブシ、ツルネコノメソウ、オヒョウ、ミヤマノキシノブ、ヤマホトトギス、ザリコミ、ナガバヤナギ、サワグルミ、シロバナノヘビイチゴ、アサノハカエデ、イタヤカエデ、ソバナ、クルマムグラ、リョウブ、ツクバネウツギ、ナガジラミ、イヌヨモギ、アサダ、キオン、ノガリヤス、メタカラコウ、コキンバイ、ヤマナルコ、ツルネコノメソウ、ヒメシラスゲ、イワアカバナ、カマナシシモツケ、ミヤマタニタデ、タデノウミコンロンソウ、ヨブスマソウ、ソバナ、ハナйкаダ、サナギイチゴ、ミヤマカラムツソウ、コバノネコノメソウ、コミヤマカタバミ、コウグイスカグラ、ザリコミ、クロツリバナ、メンマ、タケシマラン、ノリノキ、コキンバイ、ミゾホオズキ、サワギク、クルマムグラ、ミヤマハコベ、タマガワホトトギス、クロクモソウ、ハリブキ、クリンユキフデ、ツリフネソウ、ミヤマハタザオ、オガラバナ、ヤマブキショウマ、エゾ（センキュウ）ボウフウ、ルイヨウショウマ、トガスグリ、シナノキイチゴ、ミヤマシグレ、イワガラミ、クルマムグラ、キバナハタザオ、タケ

シマラン、ゴゼンタチバナ、マイヅルソウ、ツルツゲ、ヒキオコシ、タチカメバソウ、ラショウモンカズラ、ナガジラミ、ヤマハタザオ、オドリコソウ、オオセンキュウ、ミツバヒヨドリ、ハリスゲ、アサノハカエデ、ウツギ、コミネカエデ、ズダヤクシュ、ミヤマノキシノブ、ヤマトリカブト、タデノウミコンロンソウ、ミヤマカンスゲ、セリバオウレン、サワギク、ミソガワソウ、ホソバトウゲシバ、イボタヒヨウタンボク、シノブカグマ、カニコウモリ、オオバノヨツバムグラ、ツバメオモト、ルイヨウショウマ、タニギキョウ、フタバラン、ホウライソウ、ゴゼンタチバナ、ミヤマエンレイソウ、バイケイソウ、クルマバツクバネ、ミヤマタニタデ、モミジハグマ、

針葉樹林を登る。ユキザサ、マイヅルソウ、ツルツゲ、ギンリョウソウ、コウヤノマンネングサ、シラネウラボ、セリバシオガマ、マイヅルソウ、タケシマラン、コミヤマカタバミ、ミネカエデ、オオヒヨウタンボク、カブトゴケ、ショクダイゴケ、ホソバトリカブト、ミヤマセントウソウ、オクヤマアザミ、

岩石帯。キバナノコマノツメ、ダイモンジソウ、ミヤマヒゴタイ、オオヒヨウタンボク、タケシマラン、ザリコミ、アブラツツジ、ミヤマウラボ、ノビネチドリ、コイチヨウラン、

地蔵の崖 2300 m。岩石帯。リンネソウ、ヒメタケシマラン、シロシャクナゲ、ハイマツ、アオジクスノキ、アキノキリンソウ、コケモモ、クロウスゴ、ベニバナイチヤクソウ、タカネイバラ、シロバナノヘビイチゴ、ハナゴケ、ナギナタゴケ、ゴゼンタチバナ、カブトゴケ、ウサギシダ、ウスユキソウ、ミヤマヒゴタイ、ミヤマヤナギ、ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ザリコミ、マイヅルソウ、オオバスノキ、イワシモツケ、ヒメシャジン、イブキジャコウソウ、ミヤマウイキョウ、ギンロバイ、イワオウギ、イワベンケイ、クロユリ、ミヤマムラサキ、コバノツメクサ、シコタンソウ、ヒメアキカラマツ、トウヒ、キバナノコマノツメ、ルイヨウショウマ、ヌカボシソウ、タカネニガナ、タカネナズナ、ショウジョウスゲ、ナツトウダイ、シラベ、カラマツ、ハリガネノリ、ウメバチソウ、ゲンナイフウロ、マルバシモツケ、ミヤマコウリンカ、ムカゴトラノオ、イブキボウフウ、タカネゲンナイフウロ、ヤマブキショウマ、ニョホウチドリ、ミヤマハタザオ、ハクサンサイコ、ムシゴケ、タカネナルコスゲ、ジョウゴゴケ、ムシゴケ、ヤマビコノリ、ヒメリボンゴケ、サルオガセ、ホネキノリ、リボンゴケ、コバノエイランタイ、イトイ、コメススキ、ノアザミ、クガイソ

ウ、ウシノケグサ、

林中に入る。クルマバツクバネソウ、コマガタケスグリ、シラベ、トウヒ、セリバシオガマ、キオン、ミソガワソウ、ヤグルマソウ、オオヒヨウタンボク、ヒメイワカガミ、

地蔵にかかる。ミヤマハンノキ、クロウスゴ、ナガバスノキ、ダケカンバ、シロシャクナゲ、ナナカマド、ミツバオウレン、ゴカヨウオウレン、ハナヒリノキ、

白桧帯上部。ミヤマダイコンソウ、ツマトリソウ、タカネナナカマド、ハイマツ、ヒメイワカガミ、リボンゴケ、ショクダイゴケ、タカネスイバ、シナノキンバイ、

灌木帯。ミヤマメシダ、ミヤマウラボ、キバナノコマノツメ、シオガマキク、バイケイソウ、モミジカラマツ、カラマツソウ、タカネザクラ、タカネナナカマド、ハリブキ、タカネゲンナイフウロ、キレバサンカヨウ、クルマバツクバネソウ、クロクモソウ、オクヤマアザミ、エンレイソウ、ハイマツ、ミヤマクロボシソウ、ミヤマゼンゴ、ルイヨウショウマ、ヒメタケシマラン、イワセントウソウ、クロウスゴ、コバイケイソウ、ハリブキ、ゴカヨウオウレン、アキノキリンソウ、ミヤマウラボ、ヒメイワカガミ、ツマトリソウ、ミヤマキンバイ、イワヒゲ、タカネニガナ、

ハイマツ帯。シロシャクナゲ、オオバスノキ、コケモモ、トウヤクリンドウ、ウシノケグサ、ヒメスゲ、ダケカンバ、ハイマツ、ミヤマシオガマ、ウスユキソウ、タカネヒゴタイ、イワベンケイ、コメススキ、イワスゲ、タカネイワタケ、キゴケ、オノエスゲ、チシマギキョウ、ヤマビコノリ、ツマトリソウ、ヒメイワカガミ、タカネズメノヒエ、タカネツメクサ、シナノキイチゴ、イワウメ、ハクサンイチゲ、ツガザクラ、ウラシマツツジ、ミネズオウ、キバナシャクナゲ、チングルマ、ミヤマタネツケバナ、ミヤマヌカボシソウ、イワヒゲ、アオノツガザクラ、ヒメイワカガミ、イワツメクサ、コメバツガザクラ、オヤマノエンドウ、

カール堤の上。クロマメノキ、ヒナコゴメグサ、ハイマツゴケ、タカネイワタケ、シモフリゴケ、

絶頂上。アオノツガザクラ、ミヤマヒカゲノカズラ、イワタデ、タカネナナカマド、ハイマツ、キバナシャクナゲ、ハクサンイチゲ、ミヤマコウボウ、コケモモ、ウシノケグサ、イワベンケイ、トウヤクリンドウ、ミヤマキンバイ、チシマギキョウ、ミヤマコゴメグサ、オンタデ、ミヤママンネングサ、イ

ワハタザオ、イワスゲ、ツガザクラ、フジハタザオ？、アキノキリンソウ、ミヤマオダマキ、ウスユキソウ、イブキジャコウソウ、ミヤマガラシ、タカネスイバ、ミヤマコウリンカ、タカネヒゴタイ、ミヤマゼンゴ、ミヤマカンスゲ、コメススキ、シコタンソウ、キバナノコマツツナギ、コアカバナ？、クモマスズメノヒエ、タカネナズナ、イワスゲ、オノエスゲ、イワヒゲ、コイワカガミ、ミヤマダイコンソウ、ヒメイワショウブ、コスギラン、

25 日朝 10 時出発。第 2 カールの下。クロユリ、ミヤマノガリヤス、チシマアマナ、ヨツバシオガマ、ヒメクワガタ、蝶類（タカネベニヒカゲ、クジャクチョウ、アサギマダラ、コヒオドシ）、タカネヨモギ、ウサギギク、イワオウギ、ミヤマオダマキ、フジハタザオ、シロウマオウギ、ミヤマウイキョウ、ミヤマタンポポ、シナノキンバイ、シロウマナズナ、ミヤマハタザオ、コバノツメクサ、タカネシオガマ、シコタンソウ、タカネヨモギ、ウラジロキンバイ、ミヤマアワガエリ、テガタチドリ、イトキンスゲ、ヒメカラマツ、チシマアマナ、ミヤマキンポウゲ、コバイケイ、ミヤマコウリンカ、テガタチドリ、ミヤマタンポポ、コイワカガミ、エゾノショウジョウバカマ、

崖下。シコタンハコベ、タカネシダ、ミヤマナナカマド、タカネナナカマド、タカネミミナグサ、タカネマンテマ、ムカゴユキノシタ、タカネシオガマ、シロウマナズナ、ヤツガタケシノブ、タカネイチゴツナギ、ツノゴケ、タカネシダ、トガクシデンダ、シロウマスゲ、タカネナルコスゲ、ヒモカズラ、チャボゼキショウ、イトイ、ミヤマコウボウ、ミヤマダイコンソウ、ダケカンバ、ミヤマハンノキ、ハクサンイチゲ、タカネツメクサ、ヒメクモマダサ、シコタンソウ、コバノツメクサ、チシマアマナ、ミヤマキンバイ、ウラジロキンバイ、タカネナズナ、クモマナズナ、ミヤマハタザオ、フジハタザオ、イトキンスゲ、イワスゲ、オノエスゲ、ヒメイワショウブ、ミヤマノガリヤス、

下り、休む。お花畑。クロツリバナ、チシマヒョウタンボク、タカネザクラ、ダケカンバ、アカカンバ、タカネナナカマド、ウラジロナナカマド、ミヤマキンポウゲ、クロユリ、センジョウチドリ、ミヤマヒゴタイ、ノアザミ、ミヤマメシダ、クモマスズメノヒエ、ハクサンイチゲ、ムカゴトラノオ、キバナノコマノツメ、タカネヨモギ、アオノツガザクラ、コイワカガミ、シナノキンバイ、アキノキリンソウ、シオガマギク、ヨツバシオガマ、エゾノショウジョ

ウバカマ、ハナゴケ、ミヤマダイコンソウ、オヤマリンドウ、クロウスゴ、クロマメノキ、ガンコウラン、ツガザクラ、ミヤマハンノキ、タカネスイバ、オオヒョウタンボク、エゾムラサキ、ハクサンハタザオ、コバイケイ、

出発す、尾根を下る。カラマツ、ネバリノギラン、ハクサンフウロ、ヒメイチゲ、

25 日 柳沢ノ頭一泊。

26 日 エゾノイブキトラノオ、クルマバツクバネソウ、アオジクスノキ、ミヤマシシウド、コミヤマカタバミ、タケシマラン、ミヤマワラビ、キバナノコマノツメ、ダケカンバ、ハイマツ、ウラジロナナカマド、シラベ、セリバシオガマ、アキノキリンソウ、ノアザミ、カラマツソウ、コバイケイ、エゾシオガマ、タカネグンナイフウロ、トウヒレン、オタカラコウ、タカネスイバ、テガタチドリ、マルバノショウリョウソウ、ミヤマタネツケバナ、エゾムラサキ、イワノガリヤス、オオカサモチ、コメススキ、ミヤマオトギリ、マツムシソウ、マイヅルソウ、オヤマリンドウ、ミツバオウレン、ムカゴトラノオ、ツマトリソウ、ミヤマカラマツ、ミヤマメシダ、ホソバトリカブト、ハリブキ、ユキザサ、ゴゼンタチバナ、タケシマラン、クロウスゴ、シラネワラビ、

尾根通りの高い所、森林上部、低い所はシラベ林なり。ゴカヨウオウレン、イワノガリヤス、クルマバツクバネソウ、コミヤマカタバミ、

大横川上沢頭を上る。ハイマツ、シロシャクナゲ、シナノキイチゴ、

小横川岳 1350 m？、岩石帯。トガクシデンダ、ヤツガタケシノブ、ダイモンジソウ、ミヤマキンバイ、ハイマツ、シロシャクナゲ、ゴゼンタチバナ、イトイ、ウラジロナナカマド、ヒメイワカガミ、ミヤマダイコンソウ、ミヤマヒゴタイ、イワベンケイ、コケモモ、タカネニガナ、ミヤマウイキョウ、タカネイバラ、シモフリゴケ、コバノエイランタイ、アオジクスノキ、ダケカンバ、ハリガネキノリ、チズゴケ、ハナゴケ、イトキンスゲ、ヒメスゲ、ウシノケグサ、ミヤマカンボクゴケ、タカネハリタケ、ヒゲゴケ、ミヤマカラタチゴケ、リボンゴケ、ジョウゴゴケ、ヒメリボンゴケ、

間ノ岳の登りにかかる。リンネソウ、カラマツ、トウヒ、コメツガ、シラベ等の大森林を見る。シロバナシャクナゲ、

白檜の森林中。コヨウラクツツジ多し、コフタバラン、ミヤマフタバラン、ナガバスノキ、アオジクスノキ、

灌木帯に近づけば白松林となる。林は割合密にして1-2尺-3尺位離れ、凡そ経4-8寸位にて樹齢に皆、差ありて天然更新林たるを示す。林下には1-5尺位の後継者直生するも漸次大なるものに移行する状態なり。その下層には大なる老木は皆倒れし天然として□□を大に□□し、□しるもその間には□□的一斉の樹齢ある樹木（シラベ）天生す。

ハイマツ帯。ミヤマダイコンソウ、タカネキスミレ、ガンコウラン、ミヤマコウボウ、コメバツガザクラ、ヒメイワカガミ、アオノツガザクラ、オンタデ、タカネヤナギ、ウシノケグサ、ヒメハナゴケ、ハナゴケ、キバナシャクナゲ、タカネハハコ、イワツメクサ、ツガザクラ。

7月27日 大横川の支流 1000 m。ミヤマミミナグサ、ハクサンオミナエシ、ヤマブキシヨウマ、トリアシヨウマ、タデノウミコンロンソウ、ウスユキソウ、ササスゲ、ノアザミ、ヤハズハンノキ、シナノキイチゴ、イワデンダ、シナノシモツケ、ミヤマハンノキ、ヤマオダマキ、ダイモンジソウ、シモツケソウ、クルマバツクバネソウ、キソチドリ、コミヤマカタバミ、イワセントウソウ、ツクバネウツギ、コミネカエデ、ユキザサ、コミネカエデ、ミヤマノキシノブ、イボタヒョウタンボク、ヒメミヤマウズラ、ソバナ、ミヤマワラビ、カンスゲ、ミヤマハタザオ、ルイヨウシヨウマ、イワアカバナ、ホタルブクロ、バッコヤナギ、

合流（向□の滝）。オガラバナ、ヤハズハンノキ、ドロヤナギ、クルマユリ、マメザクラ、モミジハグマ、ハコネウツギ、サラサドウダン、ツバメオモト、ミオマカンスゲ、イヌコリヤナギ、ミヤマザクラ、カラマツ、ミヤマオトギリ、ミヤマナルコスゲ、コウゾリナ、キツリフネ、センジュガンピ、ヤグルマソウ、

岩石。ダイモンジソウ、イトイ、タカネナズナ、フクロシダ、ミヤマミミナグサ、ヨブスマソウ、ミヤマハンショウヅル、ヤツガタケシノブ、タカネナズナ、ナガバヤナギ、ミネカエデ、オガラバナ、イボタヒョウタンボク（実は上を向く）、ニッコウコウモリ、バイカウツギ、タデノウミコンロンソウ、サワギク、オオセンキュウ、イワダレゴケ、ミゾイチゴツナギ、ノブキ、タイミンガサ、メンマ、タカネザクラ、ウワミズザクラ、ゴゼンタチバナ、オオカメノキ、

合流す。カツラ、ハウチワカエデ、ヤマハハコ、イタヤカエデ、ドロヤナギ、シナノキ、ネコシデ、ナナカマド、キオン、オサシダ、ノダケ、ヒロハノツリバナ、ナガジラミ、イワキンバイ、コオニユリ、

岩石。コオニユリ、ヒメシャジン、イワキリンソウ、オニシバリ、ヒロハカツラ、オオバノヨツバムグラ、トシマガヤ、ホソバニガナ、カワラナデシコ、イワガラミ、ビランジ、ドロ、ホガエリガヤ、イブキヌカボ、ツバメオモト、

□面川 大樺の渡し辺。ヤシャブシ、イワハタザオ、ヤマネコヤナギ、マタタビ、イワオウギ、イワアカバナ、カマナシシモツケ、イヌヨモギ、クガイソウ、ミヤマハタザオ、ニワトコ、ミズ、シロバナノヘビイチゴ、ナガバヤナギ、コバノトネリコ、ドロ、ヤマボクチ、シナノキ、オヒョウ、サラサドウダン、ツノハシバミ、タラノキ、ハナイカダ、イボタヒョウタンボク、ミヤマウラジロイチゴ、ザリコミ、サワグルミ、クマイチゴ、オオノガリヤス、ナンキンナナカマド、ヤマオダマキ（黄）、アブラシバ、ヤマニガナ。以上は針葉樹帯の最下部ならん。フイリミヤマスミレ、この地針闊混交林なり。

出発11時。三峰川に入る。イワヒバ、イワトラノオ、イチョウシダ、ツルデンダ、エビゴケ、イワヒバ、コケシノブ、ミヤマウラボシ、イワトラノオ、オオミツデカエデ、ヤマシャクヤク、ハリガネワラビ、トクサ、トシマガヤ、カキノハグサ、オオカメノキ、オオシバカエデ、タマガワホトトギス、イブキヌカボ、フジアザミ、ミヤマイボタ、トガスグリ、ヤマナシ、ザイフリボク、ウリハダカエデ、ホソバイワベンケイ、ノリノキ、ミツバツツジ。

8月4日…松本発（後7時12分）-富士見

5日…富士見発-横岳峠-赤河原（行程7里）

6日…赤河原-北沢峠-小太郎山（2725）（5里）

7日…小太郎山-北岳（3192）-間ノ岳（3189）-農鳥岳（3026）（4里）

8日…農鳥岳-白河内岳（2891）-大籠山（2812）-広河内岳（2718）-奈良田（808 m）（5里）

9日…奈良田-高谷山（1482）-夜叉神峠（1770）-大崖頭山（2186）-辻山（2584）（6里）

10日…辻山-鳳凰山（薬師ヶ岳 2762 - 観音ヶ岳 2841）-地藏ヶ岳 2842 - 高峯 2779 - 都留沢山（2463）-朝與岳（2799）-仙水峠（2350）（5里）

11日…仙水峠-（大武川）-日の春駅 8里

以上6泊一週間。

14日…松本-四ツ谷

15日…四ツ谷-白馬温泉

16日…温泉-天狗、鑓、杓子、頂上小屋

17日…小屋-旭、清水-頂上小屋

18日…小屋－（朝日）雪倉
 19日…雪倉－蓮華
 20日…蓮華－大池
 21日…大池－風吹岳
 22日…風吹岳－四ツ谷

25日－29日 八ヶ岳。

○植物帯…帯をなす。

- I 山麓帯
- II 亜高山帯
- III 高山帯

原因…気象の理学的条件

寒地帯…高山地形
 喬木帯…針葉樹等
 闊葉樹等

分布上の□□、2000 m辺を寒地帯

氷河…極寒気候

○種類

タカネナルコスゲ、センジョウチドリ、シンパク、
 タカネマンテマ、

○注意

ウラジロキンバイ、エゾムカシヨモギ、クロユリ、
 レイジンソウ、タカネトリカブト？、シロバナヒキ
 オコシ、ナツノハナワラビ、タテヤマキンバイ、ク
 モマキンボウゲ、アラシグサ、ホソバツメクサ、タ
 カネヨモギ、ミヤマコウゾリナ、ミヤマコゴメグサ、
 ジャコウソウ、タテヤマウツボグサ、ミヤマリン
 ドウ、ハクサンオオバコ、ヒメハナワラビ、ミヤマム
 ラサキ、ミヤマオトギリ、オオヒョウタンボク、ミ
 ヤマアカバナ、チシマギキョウ、コスギラン、ミヤ
 マハナワラビ、クモマグサ、タカネウスユキソウ、
 シロウマチドリ、コマクサ、トウヤクリンドウ、ミ
 ヤマアワガエリ、ハゴロモグサ、ヒメイワショウブ、
 ジムカデ、オオレイジンソウ、ミヤマアズマギク、
 カライトソウ、シロウマオウギ、ハクサンコザクラ、
 タカネキンボウゲ、フキユキノシタ、シロウマリ
 ドウ、アカモノ、ミヤマイ。

大正3年8月1－2日 木曾駒ヶ岳

レイジンソウ、アオノツガザクラ、ジムカデ、チ
 ングルマ、オオヒョウタンボク、ミクリスゲ、ヒメ
 ウスユキソウ、ヒメミヤマウズラ、ヒメイワショウ
 ブ、ヒメスギラン、ヒメクワガタ、ヒメウメバチ
 ソウ（ミヤマウメバチソウ）、ヤマトリカブト、ホソ

バトリカブト？。

白馬岳目録 シコタンハコベ、ハクサンサイコ、
 ムラサキボタンヅル、タカネツメクサ、ヒメウメバ
 チソウ、オノエリンドウ、シロウマナズナ、タカネ
 ミミナグサ、タカネシオガマ、チシマセンブリ、シ
 ロウマアサツキ、イワギキョウ、ミヤマクワガタ、
 ユキワリソウ、ノウゴイチゴ、オオサクラソウ。

東筑摩珍植物（1～17の学名は省略）

1. ミサヤマスミレ 三才山
2. シブイケトウガラシ 渋池
3. ヒトノテカエデ 冠着山
4. シナノイタヤ 同
5. シナノヒゴタイ 茶臼山、美ヶ原
6. ヤハズシナノヒゴタイ 同上
7. オノエザクラ 三才山峠
8. タケシザクラ 武石峠
9. ベニタンポポ 三才山
10. ヒメナギナタコウジュ 美ヶ原
11. ヒメタチコゴメグサ 同
12. ミヤマオドリコソウ 三峰山
13. ミヤマホタルブクロ 美ヶ原
14. シロウツボグサ 武石嶺
15. シロヒメハギ □山□
16. シロバナセンボンヤリ 三才山
17. シロバナノアザミ 美ヶ原
18. アイヌワサビ、エゾノイブキトラノオ、チシ
 マラッキョウ、ミヤマホツツジ、タカネヌカボ、ハ
 イマツ、ヒメイズイ、ミサヤマチャヒキ、ゼンテイカ、
 エゾハタザオ、シナノブナ、ムラサキウツギ、トゲ
 ナシサイコクイバラ、トゲナシサイカチバラ、トゲ
 ナシヤマカシュウ、ホソバコオニユリ。